

## 第2回宇部市再犯防止推進計画策定委員会議事要旨

- 1 日 時 令和元年10月11日(金) 14時～15時
- 2 場 所 宇部市総合福祉会館 4F 大ホール
- 3 議 事 宇部市再犯防止推進計画素案について
- 4 会議資料 1 第2回宇部市再犯防止推進計画策定委員会次第  
2 宇部保護区保護司会と地域関係者等との意見交換会実施内容  
3 宇部市再犯防止推進計画素案

### 5 概 要

#### (1) 委員以外の出席

宇部市再犯防止推進計画策定委員会設置要綱第5条第3項に基づき、山口刑務所上席統括矯正処遇官を招聘した。

#### (2) 地域及び学校関係者と保護司会との意見交換会について

8月7日・8日に実施された地域及び学校関係者と宇部保護区保護司会との意見交換会の実施報告が会議資料2に基づき事務局から説明した。

#### (3) 議事について

事務局から、議事について説明を行い、委員から次項の発言などがあり、委員の発言を踏まえた修正案を作成し、策定推進部会で確認することで承認された。

### 6 委員発言要旨

- 取組内容には、その取組がどう再犯防止につながるか盛り込めるといい。
- 非行の防止の取組に警察と連携した取組を追加してはどうか。少年リーダーズ活動、あいさつ運動、自転車の鍵かけ促進など、再犯防止の取組をされている。
- 警察の取組は少年の非行防止には必要だ。宇部警察署には「少年サポートセンター」がある。警察が再犯防止計画を策定している自治体もあり、警察にも当事者意識をもってもらいたい。
- 宇部地区更生保護女性会が取り組んでいる矯正施設と連携した支援や啓発活動などを明記してもらいたい。
- 関係機関・団体との連携強化の項目で、矯正施設には入所者に対する社会性を身につける教育に取り組んでももらいたい。
- 理解をして支援してくれる方とのトラブルが増えると、地域にある資源が使えなくなる。
- 山口刑務所では、作業と改善指導を行い、社会生活に必要な心構えなどを学ばせている。
- 支援体制のイメージ図の相談機関に、弁護士会も追加してもらいたい。意見交換会の事案を見ても、弁護士は解決に向けた取組が現実的にできる。
- 児童相談所も非行は大きな問題ととらえている。素案に示されたサポート機関と今後は連携をしていきたい。
- 巻末資料に、関係機関の団体紹介を入れてはどうか。